

# 核兵器のない世界、非核平和のアジア太平洋のために

## 反核平和運動の役割



キャマリン・キチグア  
グアム  
平和正義連合

2010年NPT再検討会議が「核兵器のない世界の平和と安全」を達成することに合意してからまもなく3年。その進展を遅らせているのは、「核抑止力」論やそれに頼ろうとする「核の傘」の政策です。他方で、北朝鮮による核実験など危険な動きも起こっています。

2010年8月、国連の潘基文事務総長は、「核抑止力」は「安全保障に名を借りた妄想」と批判し、2020年までに核兵器をなくそうとよびかけました。それを前に2015年には、「核兵器のない世界」の合意実行が問われる次回NPT再検討会議が開かれます。私たちはそこにむかって、草の根から人々の連帯した行動を創りださなければなりません。

核兵器のない世界、非核平和のアジア太平洋、朝鮮半島の非核化の鍵を握っている、アメリカ、グアム、韓国、日本の反核平和団体の代表が、自国の政府をいかに変えるのか、国際的な連帯にいま何がもとめられているのか熱く語り、参加者と討論します。全国の代表のみなさんの積極的な参加をよびかけます。



ジョゼフ・ガーソン  
アメリカフレンズ奉仕  
委員会 ニューイング  
ランド事務所責任者



イ・ジュンキュ  
韓国  
「平和共感」研究員

### 日本原水協・国際交流フォーラム

2月27日(水)14:30~17:30

静岡グランシップ・11階会議ホール

※全体参加費の他に通訳機材使用料(一般2000円/学生1000円)が必要ですが、フォーラムだけの参加もできます。お問い合わせください。

お問合せ：電話 03-5842-6031 メール [antiatom55@hotmail.com](mailto:antiatom55@hotmail.com)



高草木博  
日本原水協代表理事